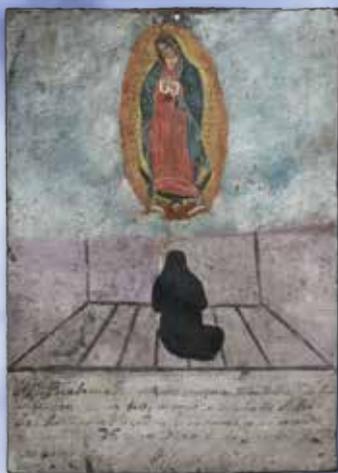


第74回企画展

# いのりのかたち キリスト教と民間信仰



2015 90 周年 天理大学  
関西から 文化力 POWER OF CULTURE



上：イコン「キリストの黄泉降り」ギリシャ 16世紀頃  
左下：祈願奉納された絵馬 メキシコ 1906年  
中下：真珠母で装飾された十字架 エルサレム 19世紀  
右下：二連イコン「聖母子と十字架のキリスト」エチオピア 20世紀後半

2015年  
7/1水 ▶ 8/31月

【開館時間】9:30～16:30（入館は16:00まで）  
【休館日】7月7日、14日、21日、8月11日、13～18日  
【入館料】大人400円 団体300円（20名以上）  
小・中学生200円（学校単位の団体は無料・事前申込が必要）  
※上記料金にて常設展示もご覧いただけます

【後援】奈良県天理市／奈良県教育委員会／天理市教育委員会／読売新聞社／NHK奈良放送局  
【協力】天理大学ふるさと会

世界の生活文化と考古美術の博物館  
天理大学附属  
**天理参考館**  
TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM  
〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250  
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721  
URL <http://www.sankokan.jp/>



第74回企画展

# いのりのかたち

## キリスト教と民間信仰



左上：祈願奉納物  
ブラジル 20世紀後半  
左下：チコメコアトルの石像  
メキシコ 15～16世紀  
右下：17世紀前半のフランクフルト全景図  
ドイツ 1960年代

世界は今日も祈りで満ちあふれています。戦争のない平和な社会、健康で安定した暮らし、円満な家族関係、…。言葉や民族が違って、より良い明日を願っているのは皆同じです。しかし、祈るときの様式や作法は千差万別とっていいほど多種多様です。それらの根底にあるのは、各地で伝統的に根付いている信仰や風習に他なりません。

本展では祈りの際に用いられるモノに焦点を当て、それぞれの用途やその背景にある信仰的な意味合いを紹介します。対象とする地域は、キリスト教の信者が多く分布するヨーロッパと北アフリカ、土着の信仰とキリスト教が互いに影響を及ぼしながら併存する中南米です。キリスト教の信仰や世界観がヨーロッパでどのように生まれ、異民族、異文化の地域で受容されたのか。そうした歴史的観点からも展示をご覧ください。また、人々の素朴な信仰心があらわれた民間信仰に関する資料も見どころのひとつです。

本展が「祈り」という行為の時間的、空間的な広がり理解する一助になれば幸いです。

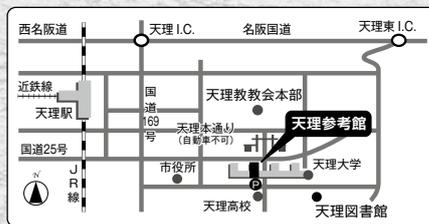


### 【関連イベント】

◆記念講演会  
「パチカンから見た欧州の宗教事情」  
日時：7月13日(月) 13:30～  
講師：上野景文氏 (杏林大学客員教授、元駐パチカン大使)  
会場：研修室  
定員：100名/当日先着順

◆トーク・サンコーカン(公開講演会)  
「いのりのかたち—キリスト教と民間信仰—」  
日時：7月25日(土) 13:30～  
講師：梅谷昭範(当館学芸員)  
会場：研修室  
定員：100名/当日先着順

◆ギャラリートーク(展示解説)  
日時：7月27日(月)、8月24日(月) いずれも13:30～  
会場：3階企画展示室



アクセス：JR・近鉄天理駅下車 徒歩約20分  
西名阪天理インターより南へ約3km (駐車場あり・無料)  
※期間により駐車場への入場・駐車が規制される場合があります。

世界の生活文化と考古美術の博物館

天理大学附属

# 天理参考館

TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM

〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250

TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721

URL <http://www.sankokan.jp/>